

平成 15 年 講座業績 (2003 年 1 月～12 月)

(A) 原著論文

- 1) 橋本尚子, 原岳, 高橋康子, 久保田俊介, 久保田みゆき, 水流忠彦: 正常眼圧緑内障に対するチモロール・ゲルとラタノプロスト点眼薬の眼圧下降効果. 臨眼 57(3):288-291, 2003.
- 2) 保沢こずえ, 牧野伸二, 酒井理恵子, 深津広美, 近藤玲子, 川崎知子, 坂庭敦子, 山本裕子: 間歇性外斜視における上下偏位. 眼臨 97:364-367, 2003.
- 3) 保沢こずえ: 間歇性外斜視に対する検査と合併する上下偏位の臨床的意義. 日本視能訓練士協会誌 32:25-31, 2003.
- 4) 伊藤由香, 小幡博人, 水流忠彦: In situ hybridization 法を用いて human papillomavirus を検出した結膜乳頭浮腫の再発例. 臨眼 57(1):29-32, 2003.
- 5) 牧野伸二, 酒井理恵子, 保沢こずえ, 深津広美, 近藤玲子, 川崎知子, 坂庭敦子, 山本裕子: 先天白内障術後の斜視. 眼臨 97:383-388, 2003.
- 6) 牧野伸二, 清水由花, 山上聡, 伊野田繁: 眼内レンズ挿入術を施行した小児白内障の屈折変化. 眼臨 97:32-36, 2003.
- 7) 大島春香, 伊藤由香, 牧野伸二, 伊野田繁, 水流忠彦: 漿液性網膜剥離で初発し血栓性血小板減少性紫斑病 (TTP) と判明した一例. 臨眼 57(9):1465-1470, 2003.
- 8) 坂庭敦子, 牧野伸二, 酒井理恵子, 保沢こずえ, 近藤玲子, 川崎知子, 杉山華江, 平林里恵, 山本裕子: 自治医大における遠視性不同視弱視の治療成績. 日本視能訓練士協会誌 32:103-108, 2003.
- 9) 高橋康子, 牧野伸二, 原岳, 森加奈, 水流忠彦: 視神経症を合併し視神経萎縮に至った眼窩筋炎の 1 例. 眼紀 54(1):51-55, 2003.
- 10) 高橋康子, 小幡博人, 金井信行, 水流忠彦: 眼窩筋炎として加療後に悪性リンパ腫へ進展した 1 例. 臨眼 57(3):295-299, 2003.
- 11) Adhikary, A.K., Numaga, J., Kaburaki, T., **Kawashima, H.**, Araie, M., Ikeda, Y., Ogino, T., Suzuki, E., Ushijima, H., Mukoyama, A., Matsuno, S., Inada, T., Okabe, N.: Genetic characterization of adenovirus type 8 isolated in Hiroshimacity over a 15 year period. J Clin Pathol 56:120-125, 2003.
- 12) Kaburaki, T., Fujino, Y., **Kawashima, H.**, Merino, G., Numaga, J., Chen, J., Matsushima, K.: Plasma and whole blood chemokine levels in the patients with Behçet's disease. Graefes Arch Clin Exp Ophthalmol 241:353-358, 2003.
- 13) **Kawashima, H.**: Chemokines-their roles in immunotherapy for intraocular inflammation. Ocular Immunol Inflamm 11:83-90, 2003.
- 14) Noguera, I., **Obata, H.**, Gualandris, A., Cowin, P., Rifkin, D.B.: Molecular cloning of the mouse Ltbp-1 gene reveals tissue specific expression of alternatively spliced forms. Gene 308:31-41, 2003.
- 15) **Obata, H.**, Yamagami, S., Saito, S., Sakai, O., **Tsuru, T.**: A case of acute

dacryoadenitis associated with herpes zoster ophthalmicus. Jpn J Ophthalmol 47(1):107-109, 2003.

16) Yanagi, Y., Okajima, O. and Mori, M.: Indo-cyanine green angiography in pigmented para-venous retinochoroidal atrophy. Acta Ophthalmol Scand 81:60-67, 2003.

(B) 学会発表

- 1) 秋山和英, 蕪城俊克, 井上賢治, 山田秀之, 福嶋はるみ, 渋井洋文, 沼賀二郎, 藤野雄次郎, **川島秀俊**: 抗 TNF α モノクローナル抗体療法-臨床経過及び副作用についての詳報 - 第 37 回日本眼炎症学会, 大阪, 2003 年 7 月 5 日. (抄録集 p. 65)
- 2) 藤村茂人, 蕪城俊克, 三嶋明香, 出田隆一, 櫻井真彦, 藤野雄次郎, 沼賀二郎, **川島秀俊**: 多発性後極部網膜色素上皮症と Uveal Effusion の合併が見られた一症例. 第 37 回日本眼炎症学会, 大阪, 2003 年 7 月 4 日. (抄録集 p. 54)
- 3) 藤村茂人, 藤野雄次郎, 沼賀二郎, 高橋賢一郎, 蕪城俊克, 福嶋はるみ, 吉田淳, 永原幸, **川島秀俊**: 最近経験した眼内悪性リンパ腫の 3 症例. 第 57 回日本臨床眼科学会総会, 名古屋, 2003 年 11 月 2 日. (抄録集 p. 191)
- 4) 橋本尚子, 原岳, 高橋康子, 久保田みゆき, 水流忠彦: 正常眼圧緑内障に対するラタノプロストとチモロール・ゲルの片眼試験. 第 107 回日本眼科学会総会, 福岡, 2003 年 4 月 19 日. (日眼会誌 107(臨):345, 2003.)
- 5) 橋本尚子, 原岳, 高橋康子, 久保田みゆき, 水流忠彦: 正常眼圧緑内障のラタノプロスト、チモロール・ゲル点眼薬/トリアルと長期眼圧成績. 第 57 回日本臨床眼科学会, 名古屋, 2003 年 11 月 1 日. (抄録集 p. 149)
- 6) 蕪城俊克, 吉田淳, 藤村茂人, 秋山和英, 沼賀二郎, 藤野雄次郎, **川島秀俊**: ラタノプラスト点眼の実験的自己免疫性ぶどう膜炎に及ぼす作用. 第 107 回日本眼科学会総会, 福岡, 2003 年 4 月 17 日. (日眼会誌 107(臨):149, 2003.)
- 7) 蕪城俊克, 吉田淳, 林清文, 伊沢保穂, **川島秀俊**, 秋山和英, 沼賀二郎, 藤野雄次郎: 難治性ベーチェット病に対する低用量長期成績. 第 57 回日本臨床眼科学会総会, 名古屋, 2003 年 10 月 31 日. (抄録集 p. 87)
- 8) 柿沼有里, 猪木多永子, 加藤正夫, 酒井理恵子, 牧野伸二, 水流忠彦: 樹氷状網膜血管炎の 2 症例. 第 20 回関東眼科学会, 東京, 2003 年 5 月 31 日.
- 9) 柿沼有里, 加藤正夫, 神原千浦, 原岳, 小幡博人, 水流忠彦: 翼状片の術式別手術成績-単純切除術、有茎結膜弁移植術、遊離結膜弁移植術の比較. 第 57 回日本臨床眼科学会, 名古屋, 2003 年 11 月 2 日. (抄録集 p. 157)
- 10) 神原千浦, 牧野伸二, 田邊和子, 清水由花, 伊野田繁: 特発性黄斑円孔の手術成績-内境界膜剥離導入前後の比較. 第 42 回日本網膜硝子体学会, 福岡, 2003 年 12 月 13 日. (抄録集 p. 80)
- 11) 久保田みゆき, 原岳, 橋本尚子, 水流忠彦: 水晶体血管膜を有した無虹彩症の 1 例. 第 57 回日本臨床眼科学会, 名古屋, 2003 年 11 月 1 日. (抄録集 p. 126)
- 12) 久保田俊介, 原岳, 橋本尚子, 高橋康子, 久保田みゆき, 水流忠彦: ドルゾラミド

からプリンゾラミドへ Switching した場合の眼圧下降効果. 第 57 回日本臨床眼科学会, 名古屋, 2003 年 11 月 2 日. (抄録集 p.165)

13) 牧野伸二, 酒井理恵子, 保沢こずえ, 近藤玲子, 川崎知子, 坂庭敦子, 杉山華江, 平林里恵, 山本裕子, 水流忠彦: 強度近視眼に伴う固定内斜視の 1 例. 第 20 回関東眼科学会, 東京, 2003 年 5 月 31 日.

14) 牧野伸二, 酒井理恵子, 保沢こずえ, 近藤玲子, 川崎知子, 坂庭敦子, 杉山華江, 平林里恵, 山本裕子: 先天内斜視、乳児内斜視における交代性上斜位の検出年齢. 第 59 回日本弱視斜視学会総会・第 28 回日本小児眼科学会総会合同学会, 神戸, 2003 年 6 月 28 日.

15) 本山祐大, 蕪城俊克, 平岡美依奈, 沼賀二郎, 藤野雄次郎, 川島秀俊: ベーチェット病併発白内障に対する手術の術後発作頻度に与える影響. 第 37 回日本眼炎症学会, 大阪, 2003 年 7 月 5 日. (抄録集 p.66)

16) 森加奈, 橋本尚子, 牧野伸二, 森樹郎, 水流忠彦: 進行性網膜下線維増殖を伴った多発性脈絡膜炎の 1 例. 第 41 回北日本眼科学会, 山形, 2003 年 7 月 11 日.

17) 森加奈, 小幡博人, 水流忠彦: 片眼の眼瞼浮腫で発症した甲状腺眼症の 1 例. 第 57 回日本臨床眼科学会, 名古屋, 2003 年 11 月 1 日. (抄録集 p.134)

18) 森樹郎, Metzger, D., Picaud, S., Hindelang, C., Sahel, J., Chambon, P. and Mark, M.: 網膜色素上皮特異的なレチノイド X 受容体 α のノックアウトによる網膜変性. 第 107 回日本眼科学会総会, 福岡, 2003 年 4 月 17 日. (日眼会誌 107(臨):185, 2003)

19) 森樹郎, 伊藤由香, 小幡博人, 牧野伸二, 水流忠彦: ステロイドパルス療法が著効した傍乳頭脈絡膜サルコイド結節の一例. 第 57 回日本臨床眼科学会, 名古屋, 2003 年 10 月 31 日. (抄録集 p.86)

20) 小幡博人, 水流忠彦: 翼状片における COX-2 の発現と血管新生: 肥満細胞との関連. 第 27 回角膜カンファレンス・第 19 回日本角膜移植学会, 軽井沢, 2003 年 2 月 20 日. (抄録集 P.26)

21) 小幡博人, 水流忠彦: ヒト角膜、結膜、涙腺マイボーム腺における COX-1 と COX-2 の発現. 第 107 回日本眼科学会総会, 福岡, 2003 年 4 月 17 日. (日眼会誌 107(臨): 158, 2003.)

22) 大野隆一郎, 梯彰弘, 伊藤由香, 牧野伸二, 小林英司, 袴田陽二, 高城康弘, 黒木昌寿, 川上正舒: ニプラジロール点眼薬が初期糖尿病網膜症の網膜微少循環に及ぼす影響. 第 18 回日本糖尿病合併症学会, 京都, 2003 年 10 月 10 日.

23) 大島春香, 牧野伸二, 近藤千佳, 金上貞夫, 水流忠彦: 血液過粘稠度症候群にみられた網膜症の 1 例. 第 57 回日本臨床眼科学会, 名古屋, 2003 年 11 月 1 日. (抄録集 p.141)

24) 高橋康子, 牧野伸二, 小幡博人, 水流忠彦: 点状黄白色病巣が出現、消退した後、網膜下腫瘍へと進展した眼内悪性リンパ腫. 第 57 回日本臨床眼科学会, 名古屋, 2003 年 11 月 2 日. (抄録集 p.191)

25) 田村千恵, 小島孚允, 原岳, 兼子耕: 眼窩に発生した未分化杯細胞腫の一例. 第 57 回日本臨床眼科学会, 名古屋, 2003 年 11 月 2 日. (抄録集 p160.)

- 26) 吉田淳, 川島秀俊, 蕪城俊克, 堀純子, 沼賀二郎, 藤野雄次郎: 前房関連免疫偏位誘導における脾臓とリンパ節での抗原の証明と半定量的解析. 第107回日本眼科学会総会, 福岡, 2003年4月17日. (日眼会誌 107(臨):302, 2003.)
- 27) Kaburaki, T., Yoshida, A., Fujimura, S., Akiyama, K., Numaga, J., Fujino, Y., **Kawashima, H.**: Adverse effects of topical latanoprost on experimental autoimmune uveitis. Association for Research in Vision and Ophthalmology 2003 Annual Meeting (ARVO), Fort Lauderdale, USA, May, 2003.
- 28) **Obata, H., Tsuru, T.**: Expression of Cyclooxygenase 1 and Cyclooxygenase 2 in Human Cornea, Conjunctiva, Lacrimal Gland and Meibomian Gland. Association for Research in Vision and Ophthalmology 2003 Annual Meeting (ARVO), Fort Lauderdale, USA, May 5, 2003.
- 29) **Takahashi, Y.**: Wet-Shell technique designed to prevent the cornea from drying during surgery. ASCRS, April 12-16, San Francisco, USA, 2003. (Abstract p.151)
- 30) Yoshida, A., **Kawashima, H.**, Kaburaki, T., Hori, J., Numaga, J., Fujino, Y.: Direct confirmation of inoculated antigen associated with APC in the splenn during ACAID induction. Association for Research in Vision and Ophthalmology 2003 Annual Meeting (ARVO), Fort Lauderdale, USA, May, 2003.

(C) 著書・総説

- 1) 秋山和英, 川島秀俊: やさしいぶどう膜炎のみかた～ポスナーシュロツスマン症候群. 南江堂, 東京, 118-121, 2003.
- 2) 安藤一彦, 蕪城俊克, 川島秀俊: ぶどう膜の展望 2000年. 眼科 45: 137-172, 2003.
- 3) 藤野雄次郎, 川島秀俊: ベーチェット病の治療. 特集「ベーチェット病研究の最近の進歩」 臨眼 57: 1318-1322, 2003.
- 4) 原岳: 糖尿病眼合併症の発症メカニズム. 血管新生緑内障. Complication 糖尿病と血管 8(2): 117-120, 2003.
- 5) 原岳: 原発開放隅角緑内障. 手術への決断. 眼科診療プラクティス 98: 80-81, 2003.
- 6) 原岳: 強膜弁のトラブル. 眼科診療プラクティス 98: 160, 2003.
- 7) 原岳: 強膜弁は三角か四角か. 眼科診療プラクティス 98: 159, 2003.
- 8) 原岳: トラベクレクトミー. 強膜弁縫合のこつ. 眼科診療プラクティス 98: 161, 2003.
- 9) 原岳: 眼圧が正常な緑内障ってなんですか? エキスパートナース 19(7): 10-11, 2003.
- 10) 原岳, 橋本尚子: トラベクレクトミー. マイトマイシンC使用の注意点. 眼科診療プラクティス 98: 161, 2003.
- 11) 原岳, 松尾寛: トラベクレクトミー. 術後晩期濾過胞からの woozing 漏出対策. 眼科診療プラクティス 98: 177, 2003.
- 12) 川島秀俊: 点眼薬～小児科研修ノート. 診断と治療社, 東京, 432-433, 2003.
- 13) 川島秀俊, 藤野雄次郎: 全身の自己免疫疾患と眼所見. NEW MOOK 眼科 4 眼の自己免疫疾患, 金原出版, 東京, 179-183, 2003.

- 14) 水流忠彦：眼瞼の異常．三島濟一（総編），岩田誠，金井淳，酒田英夫，澤充，田野保雄，中泉行史（編），眼の事典，朝倉書店，東京，519-525，2003.
- 15) 水流忠彦：角膜・結膜異常．内科鑑別診断学第二版，朝倉書店，東京，377-385，2003.
- 16) 水流忠彦：瞳孔．内科鑑別診断学第二版，朝倉書店，東京，410-415，2003.
- 17) 水流忠彦，山上聡：角膜と拒絶反応．NEWMOOK 眼科 No.4「眼の自己免疫疾患」，金原出版，東京，62-75，2003.

(D) その他

- 1) 秋山和英，蕪城俊克，井上賢治，山田秀之，福嶋はるみ，渋井洋文，沼賀二郎，藤野雄次郎，川島秀俊：抗 TNF α モノクローナル抗体療法-臨床経過及び副作用についての詳報．平成 14 年度厚生省特定疾患ベーチェット病調査研究班．平成 14 年度研究業績，福島，2003 年 1 月．
- 2) 青木由紀，原岳，橋本尚子，水流忠彦，小島孚允：眼窩腫瘍で発見された急性リンパ性白血病の 1 症例．第 46 回栃木県眼科集談会，宇都宮，2003 年 10 月 17 日．
- 3) 藤村茂人，蕪城俊克，三嶋明香，櫻井真彦，川島秀俊：巨大な乳頭新生血管を来した uveal effusion の一症例．第 729 回東京都眼科集談会，東京，2003 年 2 月．
- 4) 堀秀行，久保田俊介，久保田みゆき，牧野伸二，水流忠彦：光覚弁消失に至った原因不明の両眼性網膜血管炎の 1 例．第 46 回栃木県眼科集談会，宇都宮，2003 年 10 月 17 日．
- 5) 柿沼有里，加藤正夫，猪木多永子，酒井理恵子，水流忠彦：樹氷状網膜血管炎の 2 症例．第 45 回栃木県眼科集談会，自治医大，2003 年 4 月 27 日．
- 6) 川島秀俊：ベーチェット病の診療～これまでの 30 年と今後の展望．東京都眼科医会集談会，東京，2003 年 1 月．
- 7) 川島秀俊：最近のぶどう膜炎治療．筑波大学眼科集談会，つくば，2003 年 2 月．
- 8) 川島秀俊：抗 TNF α モノクローナル抗体療法～その使用経験と展望．第 49 回埼玉県眼科集談会，さいたま，2003 年 7 月．
- 9) 川島秀俊：ベーチェット病の最近の治療．東京女子医科大学第二病院，東京，2003 年 7 月．
- 10) 川島秀俊：ベーチェット病の治療．ベーチェット病友の会，東京，2003 年 7 月．
- 11) 川島秀俊：免疫抑制薬．第 23 回日本眼薬理学会，金沢，2003 年 9 月．
- 12) 兒玉益広，川島秀俊，沼賀二郎，蕪城俊克，吉田淳，大鹿哲郎，藤野雄次郎，Wu, GS., Rao, NA. : ラット実験的ぶどう膜炎に対する徐放性副腎皮質ステロイド製剤 (SURDEX[®]) の有効性の評価．平成 14 年度厚生省特定疾患ベーチェット病調査研究班．平成 14 年度研究業績，福島，2003 年 1 月．
- 13) 久保田俊介，久保田みゆき，橋本尚子，原岳，水流忠彦：ドルゾラミド（トルソプト）からブリンゾラミド（エイゾプト）への切り替え試験後の眼圧下降効果の比較．第 46 回栃木県眼科集談会，宇都宮，2003 年 10 月 17 日．
- 14) 本山祐大，蕪城俊克，平岡美依奈，沼賀二郎，藤野雄次郎，川島秀俊：ベーチェット病の併発白内障に対する手術成績．平成 14 年度厚生省特定疾患ベーチェット病調査研究

班. 平成 14 年度研究業績, 福島, 2003 年 1 月.

- 15) 森加奈, 橋本尚子, 牧野伸二, 森樹郎, 水流忠彦: 進行性網膜下線維増殖を伴った多発性脈絡膜炎の 1 例. 第 45 回栃木県眼科集談会, 自治医大, 2003 年 4 月 27 日.
- 16) 小幡博人: スリット所見と眼病理. 第 16 回 COST の会特別講演, 2003 年 4 月 25 日.
- 17) 小幡博人: 結膜の悪性リンパ腫と反応性リンパ組織過形成. 第 8 回 Tokyo Ocular Surface Forum 教育講演, 2003 年 6 月 7 日.
- 18) 小幡博人: 涙の話-ドライアイと流涙症. 目の愛護デー特別講演, 宇都宮, 2003 年 10 月 5 日.
- 19) 小幡博人, 大島春香, 水流忠彦: 両眼の鼻側球結膜に生じた reactive lymphoid hyperplasia の 1 例. 第 38 回眼科臨床病理組織研究会, 岡山, 2003 年 10 月 10 日.
- 20) 大野隆一郎, 梯彰弘, 伊藤由香, 牧野伸二, 小林英司, 袴田陽二, 高城康弘, 黒木昌寿, 川上正舒: 糖尿病ラットの網膜白血球動態に及ぼすニプラジロール点眼薬の影響. 第 20 回眼微小循環研究会・第 14 回日本 ICG 蛍光造影研究会合同研究会, 東京, 2003 年 7 月 19 日.
- 21) 田邊和子, 猪木多永子, 小幡博人, 水流忠彦: ステロイド治療に抵抗し再燃を繰り返した原田病に対しシクロスポリンを併用した 1 例. 第 45 回栃木県眼科集談会, 自治医大, 2003 年 4 月 27 日.
- 22) 水流忠彦: 感染性角膜炎の診断と治療方針. 第 40 回山梨県眼科集談会特別講演, 甲府, 2003 年 10 月 25 日.
- 23) 牧野伸二: 斜視・弱視の検査と視覚障害者の指導. 平成 15 年度 6 県合同 OMA 講習会 2003 年 4 月 20 日.
- 24) Kawashima, H.: Recent advances in anterior segment intraocular inflammation. First SERI-ARVO, Singapore, Feb, 2003.
- 25) 秋山和英, 蕪城俊克, 井上賢治, 山田秀之, 福島はるみ, 渋井洋文, 沼賀二郎, 藤野雄次郎, 川島秀俊: 抗 TNF α モノクローナル抗体療法~臨床経過および副作用についての詳報. 平成 14 年度厚生省特定疾患ベーチェット病調査研究班. 平成 14 年度研究業績: 103-109, 2003.
- 26) 加藤正夫, 牧野伸二, 槇島豊, 金上貞夫, 水流忠彦: 潰瘍性大腸炎に網膜中心静脈閉塞症を合併した 1 例. 臨眼 57(3): 232-234, 2003.
- 27) 川崎知子: 第 43 回日本視能矯正学会 印象記. 日本視能訓練士協会ニュース 96:12, 2003.
- 28) 川島秀俊: ベーチェット病の臨床像. 特集「ベーチェット病研究の最近の進歩」. 臨眼 57: 1312-1316, 2003.
- 29) 川島秀俊: ぶどう膜炎の診断~診断の進め方. 眼紀 54:19-20, 2003.
- 30) 川島秀俊: 感染性ぶどう膜炎~人畜共通感染症. 眼紀 54:27-28, 2003.
- 31) 兒玉益広, 川島秀俊, 沼賀二郎, 蕪城俊克, 吉田淳, 大鹿哲郎, 藤野雄次郎, Wu, G.S., Rao, N.A.: ラット実験的ぶどう膜炎に対する徐放性副腎皮質ステロイド製剤 (SURODEX®) の有効性の評価. 平成 14 年度厚生省特定疾患ベーチェット病調査研究班. 平成 14 年度

研究業績：110-115, 2003.

32) 高橋雄二：米国留学を経験して．地域医学 17(8)：446-448, 2003.

33) 森樹郎：老年医学の展望「視覚の分子生理学」日本老年医学会雑誌 40(2)：101-108, 2003.

34) 小幡博人：眼科医のための病理学．16：結膜の腫瘍性病変-異常な創傷治癒．眼科 45:115-118, 2003.

35) 小幡博人：眼科医のための病理学．17：ミッションとパッション-実験病理学．眼科 45:251-254, 2003.

36) 小幡博人，伊藤由香，猪木多永子：眼科医のための病理学．18：診断と治療-細菌性角膜潰瘍．眼科 45:391-394, 2003.

37) 小幡博人，柏木広哉，伊藤以知郎，辻英貴：眼科医のための病理学．19：眼瞼の悪性腫瘍-基底細胞癌．眼科 45:521-525, 2003.

38) 小幡博人：眼科医のための病理学．20：眼瞼の解剖-上眼瞼挙筋、Müller筋、眼輪筋．眼科 45:795-799, 2003.

39) 小幡博人：眼科医のための病理学．21：眼瞼の解剖-副涙腺．眼科 45:925-929, 2003.

40) 小幡博人：眼科医のための病理学．22：ヘンレの陰窩と結膜結石．眼科 45:1061-1064, 2003.

41) 小幡博人：眼科医のための病理学．23：ヒト眼球の発生-胎生第8週．眼科 45:1209-1212, 2003.

42) 小幡博人：眼科医のための病理学．24：ヒト眼球の発生-胎生第11週．眼科 45:1339-1343, 2003.

43) 小幡博人，金井信行：眼科医のための病理学．25：ヒトは血管とともに老いる-動脈硬化．眼科 45:1453-1456, 2003.

44) 小幡博人：眼科医のための病理学．26：スリット所見と病理所見-顆粒状角膜ジストロフィと斑状角膜ジストロフィ．眼科 45:1861-1864, 2003.

45) 小幡博人：眼科医のための病理学．27：一枚の写真-2つの実質型角膜ヘルペス．眼科 45:1995-1998, 2003.

46) 小幡博人：標本の扱い方、基本的な染色法とその意義．Ophthalmic Foresight 8(2)：2-3, 2003.

47) 小幡博人：マイボーム腺機能不全の病態-病理学から一．日本の眼科 74:561-564, 2003.

48) 小幡博人：抗結核菌の使い方．眼感染症診療ガイド．臨眼 57(増)：308-310, 2003.

49) 小幡博人：眼科医から見た抗炎症薬-翼状片の症例から．銀海 No.182 特別号：6-7, 2003.

50) 水流忠彦：眼科医の手引き：角膜移植後の内皮細胞数の変化．日本の眼科 74(5)：471, 2003.

51) 水流忠彦：私の薦めるこの1冊．ゾウの時間 ネズミの時間．CLINIC magazine 2003年2月号，71, 2003.

- 52) 水流忠彦：『失敗論文』こそ創造の源？ 日眼会誌 107(3)：165, 2003.
- 53) 水流忠彦：今月の表紙<コメント>：錐体ジストロフィーを合併した眼底白点症. 臨眼 57(4)：405, 2003.
- 54) 牧野伸二, 酒井理恵子, 保沢こずえ, 近藤玲子, 川崎知子, 坂庭敦子, 杉山華江, 平林里恵, 山本裕子：先天性上斜筋腱欠損の1例. 眼臨 97：350-354, 2003.
- 55) 牧野伸二, 酒井理恵子, 保沢こずえ, 近藤玲子, 川崎知子, 坂庭敦子, 杉山華江, 平林里恵, 山本裕子, 水流忠彦：強度近視に伴う固定内斜視の一例. 自治医科大学医学部紀要 26:79-83, 2003.
- 56) 本山祐大, 蕪城俊克, 平岡美依奈, 沼賀二郎, 藤野雄次郎, 川島秀俊：ベーチェット病の併発白内障に対する手術成績. 平成14年度厚生省特定疾患ベーチェット病調査研究班. 平成14年度研究業績：116-125, 2003.
- 57) 森樹郎：眼科医のための先端医療. 遺伝子ターゲティングの新戦略「コンディショナル・ノックアウト」 あたらしい眼科 20(4):495-496, 2003.
- 58) Kodama, M., Numaga, J., Kaburaki, T., Inamura, M., Sakurai, Y., Fujino, Y., **Kawashima, H.** : Proliferative vitreoretinopathy developed in HLA-B27-associated uveitis. Eye 17: 782-784, 2003.
- 59) Morisawa, M., Yamagami, S., Inoki, T., Ochiai, M., Tsuru, T. : Bilateral centripetal lipid keratopathy with deffuse anterior scleritis. Acta Ophthalmol Scand 81: 202-203, 2003.
- 60) Obata, R., Suzuki, S., Kunimatsu, S., Numaga, J., **Kawashima, H.**, Araie, M. : Congenital iris bombé induced by large iris cysts. Arch Ophthalmol 121: 906-907, 2003.
- 61) Ono, K., Kunimatsu, S., Numaga, J., Kato, S., Kaburaki, T., Fujino, Y., **Kawashima, H.** : Multifocal choroiditis with subretinal fibrosis before, during and after pregnancy. Clin Exp Ophthalmol 31: 365-366, 2003.